

新幹線関連整備・開業効果特別委員会

1. 委員構成

委員長：今津 和喜夫

副委員長：中川 敬雄

委員：荒谷 啓一、南出 貞子、中谷 喜英、林 茂信、林 俊昭、川下 勉、
高辻 伸行（令和5年2月退任）

2. 調査目的

新幹線延伸・開業に伴う都市整備及び開業効果の促進に関する調査研究

3. 調査期間

令和4年9月26日～令和5年9月27日

4. 委員会等開催状況

	委員会	行政視察	現地視察
令和4年	2回	0回	0回
令和5年	3回	1回	2回
合計	5回	1回	2回

5. 協議・報告事項件数

13件（令和4年3件、令和5年10件）

6. 行政視察

令和5年1月30日～令和5年1月31日

●滋賀県長浜市議会

- ・第2期長浜市中心市街地活性化基本計画について
- ・えきまちテラス長浜の概要について

●愛知県知多市議会

- ・名鉄朝倉駅周辺整備について

●滋賀県米原市議会

- ・TETTE MAIBARA（テッテマイバラ）の概要について
- ・米原市新幹線通勤者定期券等補助金について



▲えきまちテラス長浜（長浜市）



▲名鉄朝倉駅周辺（知多市）

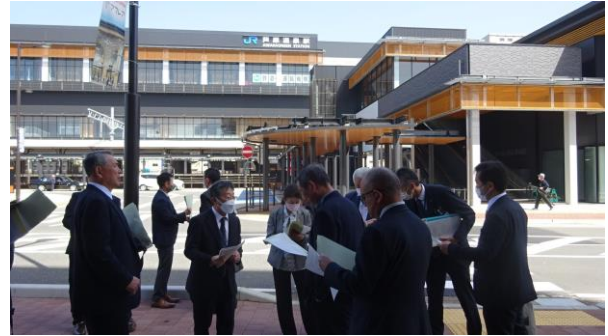
7. 現地視察

●令和5年4月13日：芦原温泉駅前施設「アフレア」

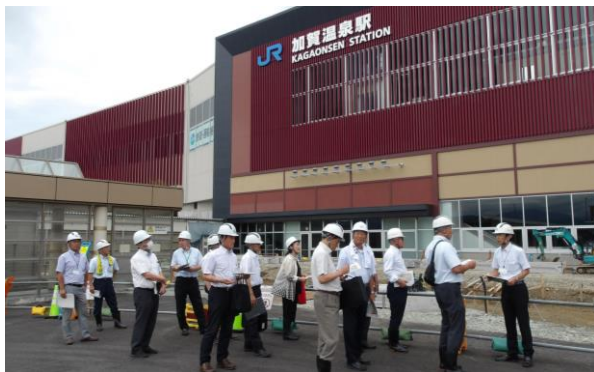
●令和5年7月13日：加賀温泉駅周辺工事現場



▲芦原温泉駅前施設「アフレア」（令和5年4月）



▲芦原温泉駅周辺（令和5年4月）



▲加賀温泉駅周辺工事現場（令和5年7月）



▲加賀温泉駅周辺工事現場（令和5年7月）

8. 調査の結果及び今後

令和6年春の北陸新幹線加賀温泉駅開業を目前に控え、加賀温泉駅周辺のにぎわい創出や利便性の向上を図るため、駅舎及び周辺施設の整備や開業効果の創出に関する事項について調査・研究を行ってきた。

委員会では、市の玄関口となる加賀温泉駅の高架下都市施設や駅前広場等の駅周辺施設が市の地域特性を生かした魅力ある施設となるよう検討を行うこと、また、開業効果を最大限に引き出す取組についての検討を、当局に対し求めてきた。

さらに、高架下都市施設の完成が、入札の不調により北陸新幹線加賀温泉駅開業に間に合わない見込みではあるが、使用部材に本市の伝統工芸技術を生かすことなどを当局に対して求めているところである。

また、加賀温泉駅周辺の工事現場の現地視察を行い、当局から工事の進捗状況や工事概要の説明を受けたほか、近隣市である芦原温泉駅前に整備されたにぎわい施設「アフレア」の現地視察を行った。

北陸新幹線加賀温泉駅開業が半年後に迫っている中、工事が計画通り進むのか、また、高架下都市施設や駅前広場が完成しない中で開業機運をどのように盛り上げていくのか、今後も議会として当局の対応を注視していく必要がある。